

国際自動車整備科		2023年度 授業計画				
時期	1年後期	単元	実習	教科名	エンジン実習3	
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	三級自動車ガソリン・エンジン 整備機器		発行日	2020年11月25日
総時間	20時限(32時間)				教科担当	教科担当
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当						
自動車整備士として、エンジン整備の実務経験がある教員によりエンジンの分解・組立・点検等について指導する。						
2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)						
自動車整備士の学習に必要な基礎知識、技術を指導する						
3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来るようになるのか)						
1. 自動車整備に必要な用語を知る 2. 自動車整備に必要な部品名称を読むことができる 3. 自動車整備に必要な部品の作動を実物で確認する。また、作動を日本語で説明できる 4. 自動車整備に必要な整備機器の取り扱いができる。 5. 自動車整備士として必要な安全知識を得る。 6. 自動車整備を行う上で必要となる協力作業を理解する。						
4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)						
実技試験で60点以上を合格とする。						
5. 準備学習						
毎回の授業開始前までに、授業で進む予定のところまでルビを振るなど、声を出して読めるようにしておくこと						

国際自動車整備科

2023年度 授業計画

時 期	1年後期	単 元	実 習	教科名	エンジン実習 3
-----	------	-----	-----	-----	----------

7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	エンジンオイル及びオイルフィルタの交換作業	ドレーンプラグワッシャは再使用してはいけない。 オイルフィルタは強く締め付け過ぎないように注意が必要。		

8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場	座学教室